

かかりつけ薬剤師・薬局の意義及び役割等の説明のための資料

(資料例)

かかりつけ薬剤師・薬局を持ちましょう！

～かかりつけ薬剤師・薬局の意義及び役割～

- ① あなたの薬剤服用歴や現在服用中の全ての薬剤に関する情報などを一元的かつ継続的に把握することで、次のような処方内容のチェックを受けることができます。
 - ・複数診療科を受診した場合、多剤・重複投薬や相互作用が防止されます。
 - ・薬の副作用や期待される効果の継続的な確認を受けられます。
- ② 在宅で療養する場合も、行き届いた薬学的管理及び指導が受けられます。
- ③ あなたの過去の服薬情報などを把握している薬剤師が相談に乗ってくれます。また、薬について不安なことがあれば、いつでも電話等で相談できます。
- ④ 丁寧な説明により、薬への理解が深まり、飲み忘れ、飲み残しが防止され、残薬が解消されます。

～かかりつけ薬剤師・薬局をお持ちの方へ～

次回、医療機関で処方箋の交付を受けた時はもちろん、その他お薬や健康に関する相談を受けたい場合なども、お気軽にかかりつけ薬剤師のいる薬局をご利用ください。※

(注意事項)

- 1 説明にあたっては、本資料の紙媒体又は電子媒体（タブレット画面等）を用いることができる。
- 2 1で電子媒体を用いる場合、当該画面を印刷したものを届出に添付すること。
- 3 ※の文章は、かかりつけ薬局として毎回来てもらえるような内容とすること。